

Title	三井宏隆略歴・主要研究業績
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院社会学研究科
Publication year	2011
Jtitle	慶應義塾大学大学院社会学研究科紀要：社会学心理学教育学：人間と社会の探究 (Studies in sociology, psychology and education : inquiries into humans and societies). No.71 (2011.) ,p.135- 138
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	2010年度定年退職者略歴・著作目録一覧
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN0006957X-00000071-0135

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2010年度定年退職者略歴・著作目録一覧

三井宏隆 略歴・主要研究業績

[生年月日]

1946年1月28日

[学歴]

1968年 3月 信州大学文理学部人文科学科（心理学専攻）卒業
1968年 4月 東京都立大学大学院人文科学研究科修士課程 入学
1970年 3月 同 修了
1970年 4月 東京都立大学大学院人文科学研究科博士課程 入学
1971年 3月 同 退学
1980年11月 文学博士（東京都立大学）

[職歴]

1971年 4月 東京都立大学人文学部助手（～1982年3月）
1982年 4月 慶應義塾大学文学部助教授（～1994年3月）
1994年 4月 慶應義塾大学文学部教授（～2011年3月）

[非常勤歴]

放送大学 信州大学 女子栄養大学 東京国際大学 埼玉大学
目白大学 東京都立大学 大妻女子大学 東北大学

[塾内役職]

大学通信教育部学生部副部長（1993年10月～1995年9月）
大学院社会学研究科委員長補佐（1995年10月～1999年9月）
大学院社会学研究科学習指導委員（1999年4月～2001年9月）
大学通信教育部副部長（1999年10月～2001年9月）
大学院社会学研究科委員長（2001年10月～2005年9月）

[業績一覧]

(著書)

日本の社会心理学（共著）朝倉書店 1979年7月
個人と社会の心理学（共著）協同出版 1981年4月

- 社会心理学：その考え方とアプローチ（編著）小林出版 1985年4月
 社会心理学パースペクティブ（第1巻「個人から他者へ」）（共著）誠信書房 1985年5月
 社会心理学ワークショップ：卒業論文・卒業レポートの作成，提出に向けて（単著）垣内出版 1990年2月
 実験・調査の考え方：社会行動分析入門（単著）小林出版 1991年3月
 データの取り方・まとめ方：社会心理学ゼミナール（単著）垣内出版 1992年2月
 チュートリアル「個人と社会」：新聞記事による社会科学入門（単著）小林出版 1993年5月
 対人関係の心理学（単著）講談社 1993年8月
 レクチャー社会心理学Ⅰ：知のファンダメンタルズ（単著）垣内出版 1995年3月
 レクチャー社会心理学Ⅱ：認知的不協和理論（共著）垣内出版 1996年10月
 集団心理・集合行動：社会のなかの人間行動学（単著）小林出版 1997年4月
 心理学・卒論マニュアル（共著）垣内出版 1999年8月
 レクチャー社会心理学Ⅳ：セルフ・アイデンティティ・インタラクション（単著）垣内出版 2000年6月
 キーワード検索による心理学研究案内：新聞記事から卒論へのステップ（共編著）ナカニシヤ出版 2001年3月
 キーワード検索による社会心理学研究案内：調査・面接・観察・内容分析で読む（共編著）ナカニシヤ出版 2002年3月
 カルト・回心・アイデンティティの心理学（単著）ナカニシヤ出版 2002年4月
 ボディ・セルフ・アイデンティティ・セクシュアリティの心理学（単著）ナカニシヤ出版 2003年4月
 スポーツ・テレビ・ファンの心理学（共著）ナカニシヤ出版 2004年4月
 比較文化の心理学：文化は社会を超えるのか（単著）ナカニシヤ出版 2005年6月
 イズムの心理学：時代を読み取る座標軸（共編著）ナカニシヤ出版 2006年4月
 人間科学セミナー：キーワードで心理学の学問的センスを磨く（共編著）ナカニシヤ出版 2007年4月
 スタディーズ「人間科学」：後発学問のサバイバル戦略を考える（単著）ブレーン出版 2008年4月

（学術論文）

- 報酬の大きさ，タイミングと態度変容（共著）心理学評論 1975、17(4)、384-202.
 N人グループにおける個人利益と共通利益の葛藤について（単著）実験社会心理学研究、1975、15(2)、162-167.
 N人グループにおける個人利益と共通利益の葛藤について（2）（単著）実験社会心理学研究、1976、16(1)、46-50.
 住民運動への心理学的アプローチ：請願・陳情から（単著）年報社会心理学、1976、17、139-150.
 相互作用場面における帰属過程（共著）実験社会心理学研究、1978、18(1)、67-73.
 実験室事態および日常生活場面における社会行動の意味づけ（単著）年報社会心理学、1978、19、115-126.
 社会心理学の実験をめぐる諸問題（単著）実験社会心理学研究、1979、19(1)、71-79.
 Mere Exposure Effect 研究の展望（単著）実験社会心理学研究、1980、19(2)、165-174.

- 社会心理学における追試の問題（単著）実験社会心理学研究，1981、20(2)、171-178.
- Overt BehaviorとしてのPersonal Space研究の展望（単著）実験社会心理学研究，1981、21(1)、65-76.
- 日常生活場面におけるInformal Groupについて（単著）年報社会心理学，1982、23、157-170.
- Learned Helplessness Theory: その理論と展開（単著）実験社会心理学研究，1983、22(2)、143-155.
- 帰属理論の応用（単著）心理学評論，1983、25(3)、293-308.
- 実験室場面における社会的ジレンマ研究について（単著）実験社会心理学研究，1983、23(1)、53-59.
- Schacterの「不安と親和行動」を巡る追試実験の検討（単著）実験社会心理学研究，1984、23(2)、153-158.
- Bogus Pipelineについて（単著）実験社会心理学研究，1986、24(2)、167-173.
- 社会心理学の危機を巡る論争について（単著）実験社会心理学研究，1986、25(2)、171-176.
- 社会的相互作用場面における身体的スティグマについて（単著）実験社会心理学研究，1987、27(1)、95-102.
- 分離教育政策をめぐる社会心理学者の対応について（単著）実験社会心理学研究，1988、28(1)、73-79.
- 心理的両性具有とは何か: Bem, S. L.の考え方とアプローチを中心にして（単著）実験社会心理学研究，1989、28(2)、163-169.
- ゲーム理論の社会心理学的役割（単著）心理学評論 1990、32(3)、228-243.
- 社会心理学とポルノグラフィ（単著）実験社会心理学研究，1991、31(1)、69-75.
- A study of Japanese & Australian children's respect for others（共著）Journal of Cross-Cultural Psychology, 1994、25(1)、133-145.

（紀要論文）

- 対人相互交渉過程について：個人社会心理学のアプローチ（単著）人文学報（東京都立大学）1974、100、83-106.
- 役割演技法の効用について：実験手続として（単著）人文学報（東京都立大学）1975、105、35-60.
- 都市住民間の紛争解決への心理学的アプローチの試み（共著）都市研究報告（東京都立大学都市研究委員会）58、1975.
- 個人社会心理学における研究の進め方：Attitudinal Effect of Mere Exposureの場合（単著）人文学報（東京都立大学）1976、111、39-61.
- 請願・陳情からみた住民運動：訪問面接調査の報告（単著）都市研究報告（東京都立大学都市研究委員会）70、1976.
- 実験社会心理学における相互作用について（単著）人文学報（東京都立大学）1977、119、59-84.
- 請願・陳情からみた住民運動（II）（単著）都市研究報告（東京都立大学都市研究委員会）85、1977.
- 実験室事態及び日常場面における小集団の意味（単著）人文学報（東京都立大学）1978、125、103-117.
- 集団行動としての請願・陳情について（共著）総合都市研究 1978、4、189-195.
- 日常行動の社会心理学（単著）人文学報（東京都立大学）1981、145、73-87.
- 電車内における座席交替のルール（単著）人文学報（東京都立大学）1983、158、99-105.

- ステイグマの社会心理学 (单著) 哲学 (慶應義塾大学・三田哲学会) 1985、81、99-120.
- ジェンダーの社会心理学 (单著) 哲学 (慶應義塾大学・三田哲学会) 1986、83、287-316.
- 社会的ルールについての一考察 (单著) 哲学 (慶應義塾大学・三田哲学会) 1987、84、243-266.
- Psychological Androgyny について (单著) 哲学 (慶應義塾大学・三田哲学会) 1987、85、185-213.
- Social Science Statement と Doll Test (单著) 哲学 (慶應義塾大学・三田哲学会) 1989、89、209-257.
- 社会科学と社会政策: ある大統領諮問委員会の顛末 (单著) 哲学 (慶應義塾大学・三田哲学会) 1990、90、165-197.
- 社会科学と社会政策 (II): Meese Commission について (单著) 哲学 (慶應義塾大学・三田哲学会) 1990、91、567-590.
- Spectator Violence としてのフーリガニズム (单著) 哲学 (慶應義塾大学・三田哲学会) 1992、93、279-307.
- 妊娠中絶権をめぐる論争について (单著) 哲学 (慶應義塾大学・三田哲学会) 1993、95、211-240.
- 定年制の社会心理学 (共著) 人間と社会の探究 (慶應義塾大学大学院社会学研究科) 2006、62、1-18.
- プロフェッションの社会心理学 (共著) 人間と社会の探究 (慶應義塾大学大学院社会学研究科) 2006、63、1-18.

(補助教材)

- レポート・卒論のテーマの決め方 (单著) 慶應義塾大学出版会 2004年5月
- 大学通信教育に学ぶ人のためのスタディガイド (共著) 慶應義塾大学出版会 2005年5月
- 大学通信教育に学ぶ人のための卒論作成ガイド (单著) 慶應義塾大学出版会 2009年8月
- 学術論文の読み方・まとめ方: 心理学を学ぶ人のために (单著) 慶應義塾大学出版会 2010年2月